学　校　だ　よ　り

若草

校　訓

自立・創造

平成２２年1月１１日
尼崎市立若草中学校《第 14 号》
http://www.ama-net.ed.jp/school/J07/index.htm

新年は新しい自分に変わる決意を！

いい意味で

謹賀新年　いよいよ平成 23（2011）年の幕開けです。今年も、昨年に引き続き、若草中学校の教育にご理解・ご支援をたまわりますよう、よろしくお願いいたします。

さて、2学期の終業式で、私は全生徒に「宿題」を出しました。その「宿題」とは「しっかり一年を振り返り、大掃除しながら過去を清算すること」と「年が変わるときに、新しい自分を目指して夢や目標を設定(せってい)すること」です。

その成果は、いかがだったでしょうか？
私としては「年が変わること」を一つの「転機(てんき)」にしてほしかったのです。3年生には「希望進路実現に向けてのラストスパート」と「あと 3 ヶ月この若草に確かな足跡を残すこと」の二つを、1 年生には「その大きなエネルギーを授業の方に向けること」を、2 年生には「新執行部を中心に若草を引っ張っていく心構え」を、それぞれに訴(うった)えました。

光陰(こういん)、矢のごとし

過去と他人は変えられない

しかし、未来と自分は変えることができる

生徒の皆さんには、ぜひ、この平成 23 年を「飛躍(ひやく)」と「成長」の年にしてほしいと願っています。大いに期待しています。

新春マラソン大会

クラブの生徒がよくがんばりました！

新春の 1 月 5 日(火)に、西宮市の門戸厄神に集合したクラブ員(野球･サッカー･男女陸上･女子バレー･男子卓球･女子テニス･吹奏楽の一部)が、10 時半から若草目指してスタートしました。恒例の新春マラソンです。

ベスト 4 独占のサッカー部

1 番の油谷君

最も早く帰校したのは、サッカー部 2 年の油谷君、あとサッカー部1年の山口･山本･宮城君と続き、ちなみに5位は顧問の久岡先生でした。交通ルールを守りながら約 12 キロを 1 時間で走りぬいたのはさすがです。途中道に迷って 4 時間かかったグループもありましたが、全員が完走。

列隊形で帰校した女子陸上部

運動場では、朝からお母さん方が豚汁を作って待ってくれていました。寒かったけど、その豚汁に体も心も温められました。お母さん、ありがとう。

アンサンブルコンテスト

12/27 東阪神大会 in いたみホール

本校からは、クラリネット 7 重奏･サキソフォーン 4 重奏･金管 7 重奏の 3 グループが参加しました。特に「サックス」の「リベルタンゴ」は見事でした。結果は、「クラ」と「サックス」が銀賞。「金管」が銅賞でした。これもひとつのいい経験。すごい緊張感の中、本当によくがんばったと思います。

データから見える成果と課題　「改善策」については、年度末にお示しします。

1　教育目標・学校運営→各教職員が教育目標の実現を意識しており、個々の実践もおおむねできてはいるが、研究テーマ（言語活動へのアプローチ）についてはやや実践不足であった。

2　学習指導・教科→ほとんどの教員が、規律ある授業を年間計画通りできている。ただ、各生徒の学習の振り返りや家庭学習に関する指導についてまだ1/3の教員ができていないと考えている。

3　学活・行事・クラブ→ほぼ順調に実施できたが、「総合学習（チャレンジタイム）」での「探究する力」の育成、学級・学年・生徒会の中での「自主的な活動の場」がやや不足していた。

4　生徒指導・特別支援･進路・保健安全→おおむね落ち着いた雰囲気で授業は行われており、生徒指導体制･保健安全体制も整っているが、一部まだまだだと考えている教員もいる。

5　職員研修･施設・ＰＴＡ→生徒･保護者に信頼を得られる努力はほぼできているが、委員会活動の活性化や校外研修の活用やＰＴＡ対応に関して一部できていないと考えている教員もいる。

教員の自己評価の結果

4 月～12 月の

A～D の数字は人数です

（A よくあてはまる　B ややあてはまる　C あまりあてはまらない　D 全くあてはまらない）

	A	B	C	D
1　教育目標・研究テーマ・学校運営				
(1) 「生きる力」の育成について効果的な学校運営ができたと思う。	1	14	4	0
(2) 教育目標「自ら進んで粘り強く活動し(意)、目的を持って意欲的に学習に取り組み（知）豊かな心と思いやりを持ち（徳）心身ともに健康な（体）生徒を育成する」は良いと思いますか	8	10	2	0
(3) 教育目標が日々の実践に生かされていると思う。	2	11	5	0
(4) 研究テーマ「言語活動を取り入れた授業へのアプローチ」が、日々の実践や教育活動に生かされていたと思う。	0	10	8	0
(5) 校長にこんな学校をつくりたいという経営のビジョンが感じられる。	6	11	1	0
(6) 学校運営に教職員の意見が反映されていると思う。	1	13	3	0
2　学習指導　教科・道徳				
(7) 授業が、年間計画通りにできた。	3	12	3	0
(8) 生徒に評価の基準を示し授業の見通しを立てさせることができた。	1	13	4	0
(9) 客観的な評価基準のもと信頼性のある評価(評定)ができた。	1	13	4	0
(10) 単元ごとに確認テストを実施し、自己チェックシートで学習の振り返りをさせることができた。	0	11	6	1
(11) 自分自身の授業について、工夫・改善できた。	3	11	4	0
(12) 授業の決まりは徹底させることができた。	4	14	1	0
(13) 宿題やその点検、確認テストなど家庭学習を習慣づける指導ができた。	1	12	5	1
(14) 道徳・人権の年間指導計画に従って道徳の授業ができた。	4	7	4	1
3　特別活動・学校行事・課外クラブ				
(15) 「綜合的な学習の時間」で、「探求する力」を育成することができた。	4	4	7	1
(16) 家庭訪問は、保護者との連携・信頼関係作りや、学校の説明責任を果たすなど、効果的に実施できた。	2	13	1	1
(17) 修学旅行・宿泊学習の企画運営は三年間を見据えたものになっている。	3	10	1	1
(18) 体育大会・文化発表会など保護者・地域を招いての行事の運営はこれでよいと思う。	6	11	1	0
(19) 生徒会活動の企画運営はこれでよいと思う。	3	8	5	1
(20) 学年(学級)として、生徒の自主的な活動の場を与え、社会性・感性・主体性を伸ばすことができた。	1	10	3	2
(21) 部活動にかかわり、生徒の「生きる力」を育成することができた。	3	10	2	2
4　特別支援教育				
(22) 本校の特別支援教育体制はこれでよいと思う。	2	12	4	0
(23) 特別支援（基礎学級も含む）の生徒の共通理解を深め、個に応じた適切な指導・支援ができた。	0	14	4	0
5　生徒指導				
(24) 本校の生徒指導体制はこれでよいと思う。	3	13	3	1
(25) 各学年とも共通理解のもと、生徒指導対応ができていると思う。	0	16	4	0
(26) 遅刻指導・風紀指導など基本的生活習慣の育成を図れた。	4	10	5	0
(27) 保護者対応や関係機関対応に関して管理職も含めた報告・連絡・相談ができていた。	3	14	1	0
(28) 長欠生徒や別室生徒への指導がきめ細かくできたと思う	2	12	5	0
(29) 不登校担当・スクールカウンセラー・心の教育指導補助員・穂門指導員との連携がよくとれていたと思う	1	14	4	0
6　進路指導				
(30) 進路指導体制など学年の計画・運営はしっかりできていた。	1	11	6	0
7　保健管理				
(31) 緊急時の対応が、組織として迅速・適切になされていたと思う。	9	11	1	0
(32) 学校保健教育体制はこれでよいと思う。	5	12	1	0
8　職員・研修				
(33) 自分の書類・ファイル・データは適切に管理し、処理できていた。	1	13	4	2
(34) 生徒に積極的にかかわりふれあいを深め、信頼関係を築く努力をした。	5	13	3	0
(35) チャイムと同時に授業を始められた。	9	8	2	1
(36) 各委員会は活動の目標を明確にし、活動していましたか	0	10	9	0
(37) 成績データや個人情報などに関して、記憶媒体の扱いも含め、セキュリティは安全だった。	5	11	3	0
(38) 校内研修に積極的に取り組み自身の資質向上に役立てられた。	2	14	3	0
(39) 校外の研修に積極的に参加し資質を高め成果を教育実践に生かせた。	4	8	6	2
9　安全防災教育				
(40) 人間尊重に基づいた人権教育の視点で、生徒に安全教育ができた。	3	13	3	0
(41) 避難訓練や授業・クラブにおいて安全指導の徹底を図ることができた。	3	12	3	1
10　施設・整備				
(42) 担当区域の安全管理を徹底し、施設や設備の不備を報告・修理した。	3	12	4	0
(43) 校内の美化を心がけ、担当教室などは整理整頓し適切に使用した。	2	17	1	0
11　ＰＴＡ・地域社会				
(44) 小中連携や社会人講師を招くなどの取り組みを意識し、実施した。	1	12	3	2
(45) ＰＴＡの活動内容等について十分理解し、協力・支援できた。	1	10	5	1
(46) 説明責任を果たし保護者の学校への理解、協力が得られる努力をした。	3	15	1	0

お知らせ→特別支援学級(基礎学級)の岡野明美先生が１月から復帰します